

ささゆり

平成31年2月
第104号
年4回発行

With all our hearts

～新しい年 願いは届け～



サンライフの思い

「住みやすい場所 働きやすい職場」

ケアハウスとショートステイを介護職として十二年経験し、特別養護老人ホームの生活相談員を務めさせて頂いております。

入社した当時は介護の知識や技術が全くなく、介護の仕事に対しての不安が多くありました。多くの利用者様と関わっていく中で、介護に対する知識や技術が必要と感じる場面が多く、自分なりに必死に知識習得と技術向上に努めて参りました。介護の仕事は常に緊張と不安があり、私自身、何度も介護の仕事が向いているのかを悩んだ時期もあります。その中で私自身が介護職として最も印象に残っていることは、利用者様より、「あなたがいてくれて良かった。」と声を掛けて頂いたことです。何か特別なことがあったわけではなく、日々の生活を過ごす際のほんの瞬間の出来事でしたが、その一言で介護職として自覚が芽生えた瞬間でもありました。利用者様から自分自身を認めてもらえた嬉しさを今でも覚えていきます。

特別養護老人ホームサンライフ魚崎
生活相談員 上原 優也



介護の本質の定義は人それぞれの想いと考えが異なることがあるかもしれません。ただ、自分なりの介護の理想をイメージすることは介護職にとって必要であると思います。利用者様の生活において、自分自身の役割を自覚することに始まり、利用者様個々に適したケアを考え、実践していく必要があります。施設介護のケアは個人で

御立トピックス

サンライフ御立クリスマス会

平成30年12月14日(金)「サンライフ御立クリスマス会」を開催致しました。多くの皆様に参加頂きました。
表彰式はボランティア、職員、チームの部門ごとに行われました。ボランティア表彰では、前山保育園の和太鼓 絆の代表で中野先生に御越し頂き、ご丁寧な挨拶を頂戴しました。
毎年恒例のアトラクション職員劇は、新入職員とEPA職員との『桃太郎』でした。沢山練習して、場をととも盛り上げてくれました。利用者様は、職員の意外な一面を見られ大変喜ばれていました。



職員劇



ボランティア表彰代表・中野先生

私の理想は利用者様が利用者様らしく生活を送ることができ、それに携わる介護職員も自分なりの介護のイメージを持って、介護の仕事に勤めていけることだと思います。
私の相談員としての役割は利用者様の幸せと職員の幸せがともに共存できる環境を作り、住みやすい場所、働きやすい職場を目標に掲げ、生活相談員として努めて参ります。

行えるものではありません。個人がチームとなり、利用者様のケアを行うことが大切だと思います。

ささゆり会事業報告

- ◆サンライフ魚崎
十月 全体会議
要援護者支援センター開設訓練
HCC播磨介護技術競技大会出場
- 十一月 魚崎中学トライやるウィーク受入
魚崎小学校ボランティア部交流会
家族会グループホーム
グループホーム運営推進会議
西神戸高等特別支援学校実習受入
クリスマス会
もちつき
- 十二月

サンライフ魚崎の寄付ボランティア

- 魚崎婦人会 魚崎ひととき会
平山卓甫 村津恵子 丸川清子 西村笑子
増井弥生 遠藤眞理子 岩田久美子 椋本友子
九ノ里浩郎 山口公是 浅田伸一 上崎彩子
桐生孝子 岸本路代 高木智代美 岩崎彩佳
瀧川清純 志方亜恵美 山田忠史 鶴田峰子
山下春子 田中良子
ナルク東神戸 グループ「わ」
楽縁会 和楽舞 オカリナ・アマिका
ワーキンググループ 春秋会 かたつむり
ワーキンググループ エルズ ひまわり
平成三十年十月～十二月(順不同・敬称略)

総合福祉施設 社会福祉法人 ささゆり会
サンライフ御立 〒670-0072 姫路市御立東5丁目1番1号
TEL.079-291-6666 FAX.079-291-6667 施設長 笹山 博司
サンライフ魚崎 〒658-0083 神戸市東灘区魚崎中町4丁目10番50号
TEL.078-435-6688 FAX.078-435-6689 施設長 佐藤 光子

目次	頁
初詣	1
クリスマス会・おもちつき	2
基幹型福祉避難所開設訓練	3
サンライフの思い・御立トピックス	4

基幹型福祉避難所開設訓練

神戸市における災害時の要援護者への支援に関する条例に基づき、当施設含め11カ所に『基幹型福祉避難所』を設けることとなりました。開設するに先立ち、10月31日に基幹型福祉避難所開設訓練を行いました。

災害発生

開設

災害時要援護者リストに掲載された対象者

- 要介護度3以上
- 身体障害者手帳1・2級
- 療育手帳A所持者
- 70歳以上の単身高齢者及び75歳以上の高齢者のみの世帯

一時的な受け入れ

生活相談支援を行うとともに受け入れた要援護者の方々に病院・社会福祉施設への移送にかかる調整作業を行う。

《訓練風景》



避難所開設訓練開始の挨拶です。地域の方々等、たくさんの見学者が来られました。



要援護避難者の受付を訓練しています。お名前等を確認し、受け入れ現場での間違いが発生しない様リストバンドを作成し、腕に付けて頂きます。



受入室に入室後は、要援護者のバイタルチェック等、体調確認を行います。その後は相談支援や、非常食・水分の提供を行っています。



避難時に提供する非常食の試食、展示を行いました。見学者にはカレーと中華丼の試食が提供され、他にも様々な惣菜、缶詰等の展示を行いました。

サンライズ魚崎クリスマス会

平成30年12月13日“歌声を響かせよう笑顔のクリスマス会”をテーマに開催致しました。豪華なクリスマスのお食事を召し上がっていただき、午後からはEPAの方達やアンサンブルちょうちょ様の出演で楽しいひとときを皆様にお過ごしいただきました。

★ クリスマスメニュー



たくさんのごちそうに、みなさん笑顔いっぱいです。お好きなものを召し上がっていただきました。

★ EPAの皆さんによるベトナム紹介



民族衣装のアオザイを颯爽と着こなし清々しい美しさを振りまいて下さいました。

★ アンサンブルちょうちょ様



会場全体に華やかで楽しい音色が広がりクリスマスを盛り上げて下さいました。

プロジェクターでベトナムの魅力を紹介。誰もが一度は行ってみたいとなりました。



もちつき

12月27日にケアハウス・グループホーム合同でもちつき大会を開催しました!



ガンバレー!



ヨイショー!

ハイっ!

